



四 気 折 々

川越町立川越中学校
学校だより 第15号
平成30年9月14日

四気＝川越中校訓「やる気 ほん気 こん気 げん気」

素敵なバトンパス！

【体育祭の様子】

昨日13日（木）実施の体育祭には、ご来賓の皆様をはじめ、多数の保護者の皆様にご観覧いただくとともに、本校生徒に温かいご声援をいただき、ありがとうございました。

川中生の全力を尽くして過ぎ去る時を楽しむ姿が、私の琴線（※）に触れました。生徒たちは、平成最後の体育祭を楽しみ思い出の一コマにしたことでしょう。1，2年生の思い出の中には、最上級生の雄姿も入っていることでしょう。その雄姿を2年生は来年に、1年生は再来年に引き継ぐことを覚えておいてください。私が本校に赴任した平成28年度から、否、それ以前から確実に引き継がれてきた、とても素晴らしい伝統です。この雄姿のバトンパスを来年度以降も確実にお願いします。川中生なら絶対できるはずです。信じています。このことについては、本校教職員のみならず、保護者・地域の皆様にも頷いていただけるのではないのでしょうか。

また、これからの学校生活がよりよくなっていくとも感じました。この体育祭で大きく成長し、力を合わせることの大切さを知る生徒たちは、日々の学校生活で凡事徹底し、次の学校行事「文化祭」でも、私たちに感動を与えてくれることでしょう。しかし、この感動を共有いただくためには、地域や保護者の皆様のご理解・ご協力が不可欠となります。今後も変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。



【もっと見る↓】



川越中学校
←ホームページ
QRコード

※ 琴線（きんせん）とは、心の奥深くにある、物事に感動・共鳴しやすい感情を琴の糸にたとえていった語（goo辞書より）

ありがとう！

【体育祭前日の様子】

右側に掲載の写真は、体育祭前日12日（水）16時頃の様子です。

整然と並ぶテントとイス。川中生一人一人の心遣いがこの写真から感じていただけるのではないのでしょうか。体育祭当日の達成感や充実感は、こんなことが普通にできるから、得られるのです。

『吹奏楽部も、開閉会式の音合わせ、ありがとね！』

